

山梨県医療審議会 会議録

- 1 日 時 令和6年6月20日(木)午後4時30分～午後5時10分
- 2 場 所 防災新館406・407・408会議室
- 3 出席委員(18人)敬称略
 - ・会 長 鈴木 昌則
 - ・委 員(五十音順)

安藤 大輔	井上 泰輔	木内 博之	久保田正春	小林 正洋
佐藤 悦子	清水 厚博	鈴木 昌則	高原 仁	高村 里子
塚越 暁美	内藤 久夫	中澤 良英	七沢 久子	長谷川達郎
堀内 敏光	松澤 仁	吉田 英二		
 - ・事務局

福祉保健部 部長 井上 弘之
福祉保健部 医務課長 清水 康邦 他
 - ・欠席委員(7人)敬称略
泉宗 美恵、井上 克枝、長田 富也、佐藤 吉沖、塩澤 浩、鷺見 よしみ
福田 六花
- 4 傍聴者等の数
報道関係者 2人
- 5 次 第
 - 1 開会
 - 2 福祉保健部長あいさつ
 - 3 会長あいさつ
 - 4 議 事
 - (1) 地域医療連携推進法人の認定について(公開)
 - (2) 災害拠点病院の指定について(公開)
 - 5 報告事項
 - (1) 令和5年度地域医療介護総合確保基金事業の実施状況について(公開)

(1) 議事 地域医療連携推進法人の認定について (公開)

資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

○議長

事務局の説明に対し、質問等ありますか。

○内藤委員

私も勉強不足なので、お聞きしたいのですが、こういった推進法人を運営していくにあたり、スタートの財源といったものについては、どのような考え方でやっていけるのかお聞きしたいです。

○事務局

財源に関しては、地域医療介護総合確保基金というものが使用できるようになっております。こちら、当法人に関しては、補助率3分の2という予定で、今まさに来週開会の県議会に提案すべく、予算案を作成しているところでございます。

また、その補助金の他は、各参加法人からの会費収入ということになっております。以上です。

○内藤委員

ありがとうございました。

○議長

他にございますでしょうか。

○木内委員

すみません。資料1-4の3ページ。新医療機関の設立準備支援とございますが、これは後に連携を解除し、新医療機関1つに統合するということでしょうか。

○議長

事務局お願いします。

○事務局

はい。この法人の目標としましては、仰るとおり、新医療機関の設立というところを目指しております。

○木内委員

わかりました。ありがとう。

○議長

議題(1)地域医療連携推進法人の認定については、事務局案のとおり承認することといたします。

(2) 議事 災害拠点病院の指定について（公開）

資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

○議長

事務局の説明に対し、質問等ありますか。

(質問等なし)

○議長

議題(2) 災害拠点病院の指定については、事務局案のとおり承認することといたします。

なお、本日、災害拠点病院として指定されました、山梨大学医学部附属病院の木内委員が出席していらっしゃいますので、木内先生から一言お願いいたします。

○木内委員

ご審議いただきましてありがとうございます。少し述べさせていただきます。

現状、山梨大学附属病院は、基幹災害支援病院になっておりまして、拠点病院にはなっていません。ただ、災害発生時には、県民に対する医療提供が継続できるよう、地域の医療関係者や行政機関の協力のもと、大規模災害時を想定した院内トリアージ訓練を実行しております。

また、昨年度には、中部ブロックDMATの実動訓練において、参集拠点本部として、県内外のDMAT隊を受入れるなど、職員一丸となって災害対策に取り組んでいるところでございます。

また、過去には平成23年の東日本大震災による被災地への医療支援活動として、医師をはじめ、延べ124名の職員を派遣し、平成24年の中央自動車道笹子トンネル天井盤崩落事故、平成26年の御嶽山噴火及び熊本地震などに、本院のDMAT隊を速やかに派遣した経緯があります。

近年の新型コロナウイルス感染症によるパンデミック時には、山梨県及び地域の重点医療機関などと連携し、重症者を積極的に受け入れてきました。

このような大規模災害時への対応を経験しながら、豪雨災害の激甚化や、本年1月に発生した能登半島地震などを踏まえると、災害発生時の対応について一層の強化が必要であるとともに、これまで以上に貢献ができればと、改めて認識したところでございます。

本日はお認めいただきまして、誠にありがとうございました。

(1) 報告事項 令和5年度地域医療介護総合確保基金事業の実施状況について

資料3に基づき、事務局から説明が行われた。

○議長

事務局の説明に対し、質問等ありますか。

(質問等なし)

以上をもちまして議事を終了させていただきます。
ご協力ありがとうございました。
事務局へお返しします。

以 上